

平成 25 年 10 月 22 日

鉄 道 局

「日英鉄道協力セミナー」の開催結果について

国土交通省は、英国運輸省、在英国日本国大使館、海外鉄道推進協議会及び海外鉄道技術協力協会とともに、英国における世界初の地下鉄開業 150 周年を祝するとともに、「日本の鉄道の父」と称される井上勝氏を一人とする長州ファイブの来英 150 周年記念事業として、「日英鉄道協力セミナー」を開催しましたので、その概要をお知らせします。

本セミナーにおいては、日英両国の鉄道政策、日本の鉄道史、日本の最新の鉄道システム、日本企業の欧州での鉄道事業等についてプレゼンテーションを行いました。

日英双方において、当時の日英鉄道協力関係を再認識するとともに、今後の両国の鉄道分野での更なる協力促進、発展への強い期待が示されました。また、英国側より、日本の鉄道システムの安全性、事業採算性等について強い関心が示されました。

なお、本セミナーに合わせ、最新の日本の高速鉄道を紹介するとともに、日英間の鉄道交流の歴史を振り返る「日英鉄道協力展」も開催しました。

1. 日 時：平成 25 年 10 月 10 日（木）15:00～18:10

2. 場 所：在英国日本国大使館（ロンドン）

3. 出席者：

英国側：スティーブン・ハモンド英国運輸省政務次官、ニック・ビッソン英国運輸省鉄道局長、ロドリック・スミス英国運輸省特別顧問等

日本側：林駐英国日本国大使、
鉄道局羽尾審議官、
東京大学社会科学研究所中村教授、
東日本旅客鉄道(株)小縣副会長、
東海旅客鉄道(株)葛西会長、トーケル・パターソン顧問
日立レールヨーロッパ社アリスティア・ドーマーCEO ほか

両国合計約 180 名が参加

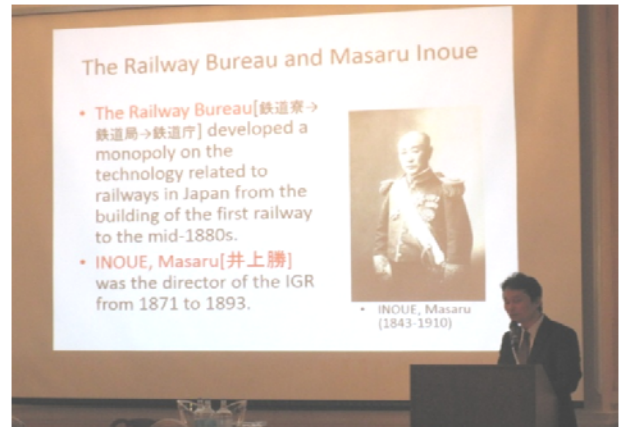
4. 主な講演内容

林大使の開会挨拶、ハモンド政務次官の基調講演に続き、以下のプレゼンが行われた。

- (1) 英国の鉄道政策（ニック・ビッソン英国運輸省鉄道局長）
- (2) 日本の鉄道政策（国土交通省鉄道局羽尾審議官）
- (3) 日本の鉄道史（東京大学社会科学研究所中村教授）
- (4) 日本の鉄道システムの特色（東日本旅客鉄道(株)小縣副会長）
- (5) 新幹線及び超電導リニア（東海旅客鉄道(株)葛西会長、トーケル・パターソン顧問）
- (6) 鉄道事業の展望（日立レールヨーロッパ社アリスティア・ドーマーCEO）



【ハモンド政務次官の基調講演】



【東京大学 中村教授の発表】



(日英鉄道協力セミナーの様子)



(日英鉄道協力展の様子)

(連絡先)

国土交通省鉄道局国際課 山澤、加来

TEL 03-5253-8111 (40793)、03-5253-8527 (直通)

FAX 03-5253-1635